

ITパスポート講座

基本情報技術者講座

国家試験

国家試験

担当スクール

資格の大原



試験概要

受験資格	講座内合格率	全国合格率
制限なし	[基本情報技術者] 60.0%	[ITパスポート] 51.0% (2023年度) [基本情報技術者] 37.4% (2022年度)

資格取得のサポートも充実!

資格取得者支援制度

[ITパスポート] 受講直後の本試験合格で**4,000~11,000円**を給付!

後援会奨励金制度

[基本情報技術者] 受講直後の本試験合格で**35,000~40,000円**を給付!

募集要項

- 申込期間は延長する場合がありますので、資格講座ホームページ・KVCを随時確認してください。
- 受験料については各試験実施団体にお問い合わせください。

資格講座ホームページ

申込・講義日程はこちら▶

講義日程を必ずご確認ください



講座名	コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間(期限日の15:00受付締切)	開講期間	料金※教材費含む	試験日※予定
ITパスポート	春期(24回)	5月	ハイブリッド	3/10(月)~5/1(木)	5/8(木)~7/18(金)	新規 39,400円 リトライ 36,100円	随時試験(8月末までに受験)
	秋期(24回)	10月	ハイブリッド	7/1(火)~10/6(月)	10/9(木)~12/23(火)	新規 39,400円 リトライ 36,100円	随時試験(26/1月末までに受験)
基本情報技術者	23回	10月	Web	7/1(火)~9/30(火)	10/8(水)~12/19(金)	新規 64,000円 リトライ 57,900円	随時試験(26/1月末までに受験)

申込方法はP.42へ

※ITパスポート講座の一部講義はWebオンデマンドでの受講となります。詳細は講義日程をご確認ください。

※基本情報技術者講座はZoomを使用している講義となります。

学習スケジュール(開講期間)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		ITパスポート(春期)					ITパスポート(秋期)					
							基本情報技術者					

人気企業がデジタルリテラシーの向上に取り組んでいます

今後、どんな企業においても「デジタル人材の育成」「業務におけるAIの活用」が課題となります。

自身の得意分野(学部で履修している内容)×デジタル・AIの知識を
組み合わせた『問題解決』の提案ができる人材は貴重な存在です。

**在学中に、デジタル・AIの知識を身につけ、
DX社会に対応できる準備を整えることは、
将来に向けての選択として有効に働きます。**

株式会社三菱UFJ銀行

三菱UFJ銀行では業務の効率化・高度化を目的として、
全行員へITパスポート講座の受講を必須化しています

デジタルリテラシーの向上により、行員一人ひとりの自律的なキャリア形成の促進を目的とする取り組みです。

IT人材の不足、育成の必要性が叫ばれている
昨今、多くの企業で取得が推奨されています。
業界問わず、受験者が増加しており、
今後ますます注目度の高まる資格です。

■ITパスポートとは

就職後に役立つパソコンやネットワークの基礎知識だけでなく、経営戦略やマーケティング、財務、法務などの知識が身につく、どのような職種を希望している場合でも将来に活かせるスキルを習得できます。パソコンを使用してプログラミングなどの実技を習得するのではなく、情報処理やビジネスに関する知識を学習するため、文系・理系問わずおすすめの試験です。

■基本情報技術者とは

情報処理技術者試験の中でも最も人気のある試験で、情報セキュリティ、ネットワーク、データベースなどITに関する基礎知識を幅広く習得でき、システム開発、IT基盤構築などの局面で役立つ力が身につきます。IT業界の登竜門的な試験で、社員に対して受験を推奨している企業も数多くあります。

ITパスポート・基本情報技術者で学べる知識

ITパスポート				基本情報技術者
情報セキュリティ セキュリティに配慮したシステム設計や、サイバー攻撃を未然に防ぐための調査・分析などをおこなう	プロジェクトマネジメント ITシステムやソフト開発などのプロジェクトを総合的に管理・調整する	データベース・ネットワーク 業務で扱うデータの統合・管理・蓄積や社内、部署ごとのネットワーク構築などをおこなう	経営戦略マネジメント 企業の経営方針に従って、情報戦略の立案や、マーケティングなどを策定する	プログラミング アルゴリズムやプログラム言語の基本的な仕組みの理解と記述をおこなう

IT・ソフトウェア

データ活用

AI・ディープラーニング

3つの領域を組み合わせることで、より現代の社会で活かすことができるスキルです。

おすすめ学習プラン

これらの資格は、ITやAIを利用する人とコミュニケーションをとって仕事を進めるすべての社会人に必要とされます。一見、ITやAIを利用する人だけに必要な理系向けの資格に見えますが、**文系の方にこそ取得してほしいスキルです。**

